

各 位

平成16年5月21日
東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社 WOWOW
代表取締役社長 廣瀬 敏雄
(コード番号:4839)
問合せ先 IR広報局 井手 洋一
TEL03(5414)8090

平成16年3月期(2003年度)決算のお知らせ

弊社は本日(5月21日)開いた第131回取締役会で、平成16年3月期(2003年度=平成15年4月1日~平成16年3月31日)の決算を承認、決定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細は別紙の通りです。

平成16年3月期(2003年度)決算に関するご説明

年度概況

- a. 当期の日本経済は、期央から期末にかけて景気回復の兆しが広がってきているものの、一方で円高や雇用回復の遅れなど不安材料も残る状況で推移し、さらにイラク問題の世界経済への悪影響もあり先行き不透明な状況が続いています。
- 放送業界におきましては、平成15年12月、地上波デジタル放送も開始され、本格的なデジタル放送時代の幕開けとなりました。
- b. 4月の番組改編で、映画を中心に、見やすい・お勧めしやすい編成を目指し、“習慣編成”をコンセプトとした定曜定時編成を導入いたしました。さらに、WOWOWならではの独自色を打ち出す「フューズ・WOWOW」をキーワードに、映画や演劇の特集企画や大型のイベント番組、オリジナル番組などを年間通してお届けしてまいりました。また、デジタル・バレーボール選手の移籍で話題となった「スペインサッカーリーグ・エスパニョーラ」の独占放送や、平成16年6月に開催されるヨーロッパサッカーの4年に一度の祭典「UEFA EURO 2004™」の独占放送権も獲得し、サッカーファンの期待に応えることになりました。平成15年2月にスタートしたH化シジョンによるオリジナルドラマプロジェクト「ドラマW」は、第1弾の「センセイの鞆」以降、平成16年3月の「恋愛小説」まで、合計8作品をお届けしてまいりました。なかでも「センセイの鞆」は、平成15年度「民放連 番組部門テレビドラマ番組の最優秀賞」「芸術祭テレビ部門(ドラマの部)芸術祭優秀賞」などを受賞し、その作品性と当社の制作能力の高さが評価されました。
- c. 前年度に約16万名も加入者を減少させた悪い流れを止めるため、2003年3月から5月まで「3-5月キャンペーン」を実施しました。また、売れ行きの好調なプラズマや液晶などデジタルテレビの需要拡大に合わせて「デジタルWOWOW無料体験キャンペーン」など諸施策を実施し、デジタルWOWOW加入促進を中心に諸販売施策を展開いたしました。加えまして、アタック顧客を潜在的なデジタル顧客としてとらえ、アタック加入が主流であるケーブルテレビの強化および「デューダ無料キャンペーン」実施など、再度アタック加入の推進も強化いたしました。

年度加入者数

- a. そのような状況の中で、当期の新規加入者数は、アタック23万4千474名(前年比49.5%増)、デジタル7万7千201名(同17.2%増)の合計31万1千675名(前年比39.9%増)となりました。
- b. 一方解約者数は、アタック29万2千073名(同21.1%減)、デジタル3万3千445名(同57.8%増)、合計32万5千518名(同16.9%減)となりました。
- c. また、アタック契約からデジタル契約への移行者が6万8千308名(同13.8%増)となりました。
- d. その結果、アタック、デジタルの新規加入者数から解約者数を差し引いた当期末における累計正味加入者数は248万4千681名(同0.6%減)となりました。

平成16年3月期(2003年度)決算

- a. 営業収益(売上高)は、当初予想していた加入者数未達に伴う視聴料収入の減少等により、連結が616億1千万円(前年比2.2%減)、単体は605億3千9百万円(同2.3%減)となりました。
- b. 連結の営業利益に関しましては、営業収益が減収となったものの、固定費の削減、連結子会社(株)ワウ・コミュニケーションズの業務受注増に伴う増益により4億8千6百万円(同70.8%減)、単体においても、固定費の見直しにより、2千7百万円(同97.8%減)と連結・単体ともに黒字を確保いたしました。

- c . また当社は、当期第 3 四半期において、東経 110 度 CS デジ 列放送の顧客管理会社、(株)ラット・ワと(株)カバ -フェクト・コミュニケーションズ の合併を機に、CS デジ 列放送事業全体の見直しを行いました。その結果、連結においては、CS デジ 列放送の持分法適用会社 2 社(株)ラット・ワ、(株)CS-WOWOW)を含めた持分損失約 5 億円のほか、当該事業に関連する当社出資会社 3 社についても相応の再評価を行い、株式評価損約 6.8 億円を計上いたしました。また単体においては、上記 5 社の株式評価損合計約 25 億円を計上いたしました。
- d . 連結の経常損失は、下期からの対ドル円高により先行予約分に対する為替差損の発生などと前述の持分損失などにより、2 億 7 千 2 百万円 (前年実績 経常利益 11 億 5 千 2 百万円)、単体については、3 億 7 千 3 百万円 (前年実績 経常利益 13 億 4 千万円) となりました。
- e . 従いまして、当期純損失は前述の株式評価損計上に伴ない、連結で 10 億 7 千 2 百万円 (前年実績 当期純利益 5 億 3 千 8 百万円)、単体では 27 億 3 千 7 百万円 (前年実績 当期純利益 7 億 2 千 9 百万円) となりました。

平成 1 7 年 3 月期 (2004 年度) 業績予想

- a . 平成 17 年 3 月期 (2004 年度末) の累計正味加入者数は、アナグ 184 万 2 千名、デジ 列 62 万 3 千名、合計 246 万 5 千名以上という目標を掲げ、営業活動を展開してまいります。
- b . 営業収益 (売上高) は景気の先行き不透明感など社会情勢に大きく影響を受けることが予測されます。このような状況下において、連結 630 億円、単体 620 億円を見込んでおります。経常利益につきましては、連結 21 億円、単体は 19 億円。また当期予想純利益は連結 21 億 5 千万円、単体 20 億円を見込んでおります。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 廣瀬 敏雄

平成16年3月期(2003年度)決算概況表

平成16年5月21日
株式会社WOWOW

1. 加入者状況

(実数単位:1名)

項 目	前年度 実績	平成16年3月期(2003年度)				2004年度(予想)	
		予 想	実 績	前年比	予想比	予 想	前年比
新規加入者数	222,711	-	311,675	139.9%	-	-	-
解約者数	391,601	-	325,518	83.1%	-	-	-
正味加入者数	168,890	-	13,843	-	-	-	-
累計正味加入者数	2,498,524	2,500,000	2,484,681	99.4%	99.4%	2,465,000	99.2%
(内、アナログ)	2,205,623	2,090,000	2,079,716	94.3%	99.5%	1,842,000	88.6%
(デジタル)	292,901	410,000	404,965	138.3%	98.8%	623,000	153.8%

* なお、上記の予想数値は本年2月13日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

2. 連結決算

(金額単位:百万円)

項 目	前年度 実績	平成16年3月期(2003年度)					2004年度(予想)		
		予 想	実 績	収入比	前年比	予想比	予 想	収入比	前年比
営業収益	62,998	61,600	61,610	100.0%	97.8%	100.0%	63,000	100.0%	102.3%
営業利益	1,665	480	486	0.8%	29.2%	101.3%	1,900	3.0%	390.9%
経常利益	1,152	270	272	0.4%	-	-	2,100	3.3%	-
当期純利益	538	1,100	1,072	1.7%	-	-	2,150	3.4%	-

* なお、上記の予想数値は本年5月11日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

3. 単体決算

(金額単位:百万円)

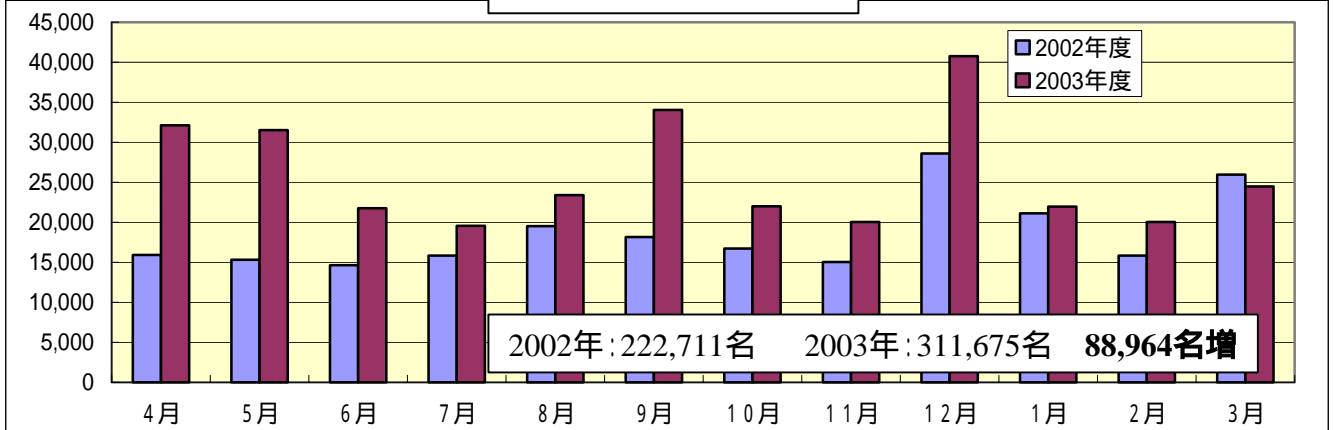
項 目	前年度 実績	平成16年3月期(2003年度)					2004年度(予想)		
		予 想	実 績	収入比	前年比	予想比	予 想	収入比	前年比
営業収益	61,940	60,500	60,539	100.0%	97.7%	100.1%	62,000	100.0%	102.4%
営業利益	1,236	30	27	0.0%	2.2%	90.0%	1,850	3.0%	6,851.9%
経常利益	1,340	370	373	0.6%	-	-	1,900	3.1%	-
当期純利益	729	2,750	2,737	4.5%	-	-	2,000	3.2%	-

* なお、上記の予想数値は本年5月11日に公表しました修正発表数値を表記してあります。

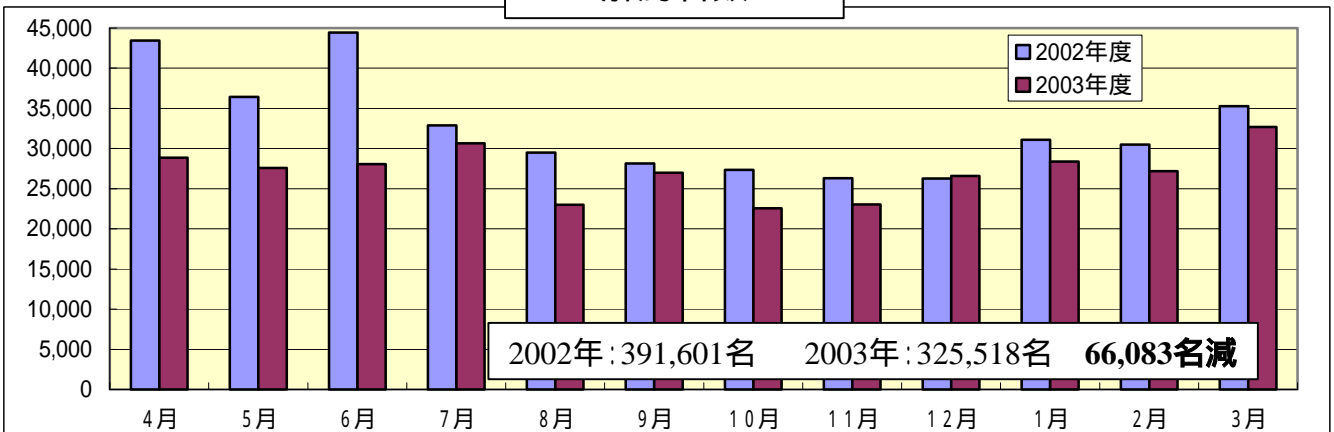
加入動向 前年比較

前年に比べ、新規加入者は増加、解約者は減少しており、差し引きの正味加入者数では、155,047名の改善と大幅に良化しております。

新規加入者数



解約者数



累計正味加入者数(4～3月)

